

保護者と大阪産業大学を
つなぐ情報誌

with



2024 vol.114

SU

保護者と大阪産業大学を
つなぐ情報誌

with SU

大阪産業大学
後援会だより

No.114

2024年12月発行

編集・発行 / 大阪産業大学 後援会事務局
〒574-8530 大阪府大東市中垣内3丁目1-1

編集協力 毎日新聞社 事業本部

編集協力 毎日新聞社 事業本部

p.1

OSU防災対策 気づきと備え、

大阪産業大学の「もしも」の時に



3つの新学部 誕生!

- 情報デザイン学部
- 建築・環境デザイン学部
- システム工学部



OSU
YouTube
新学部紹介動画は
こちらから

編集後記

今年のカレンダーもいよいよ最後の1枚となりました。思い返せば、今年は何年にもなく暑い日が続き、11月になっても汗ばむような日がありました。また、気候変動が地球規模で進行している影響で、よつうか、強い勢力の台風や記録的な豪雨が相次ぎ、各地に土砂崩れや浸水被害をもたらした年でもありました。皆様も今までの以上に災害について考える機会をもたれたのではないかと推察いたします。災害の多かった今年の状況を反映して、本日も届けます後援会だより114号は、特集記事として防災を取り上げました。記事のタイトルは、「気づきと備え、OSU防災対策」です。学生たちをさまざまな災害から守るために、本学が講じている対策についてお伝えしています。防災センターと防災倉庫の場所、AED設置場所、一時避難場所を示したキャンパスマップも掲載いたしました。一備えあれば憂いなし。日ごろから意識して防災について考えることにより、いざというときに落ち着いて行動することができるようになるでしょう。

後援会活動の総括としましては、13会場で開催されました地区教育懇談会と、支部総会のご報告をしております。また、上期の活動報告も掲載しております。

学生たちの活動につきましては、11月2日と3日に開催された大学祭(阪駒祭)の様子、プロジェクト共育の活動紹介、全国大会で準優勝の成果を挙げた日本拳法部の報告、中央キャンパスに井戸を掘る企画を実行した「おもしろい大学プロジェクト」大作戦の報告などを載せております。勉強以外でも活躍し、輝く学生たちの日常生活をのぞいてみてください。

巻末には今年9月、南キャンパスに完成した陸上競技場が紹介されています。今後は南キャンパスに体操競技に特化した小体育館が建設され、東キャンパスグラウンドは人工芝にリニューアルされます。完成を楽しみにしてください。

今後とも引き続き、後援会活動と本学へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

後援会幹事長 学生部長 藤岡克則

CONTENTS

- 05 令和6年度 地区教育懇談会開催
- 07 令和6年度 支部総会のご報告
- 09 第59回 大学祭(阪駒祭)開催
- 11 OSU NEWS & TOPICS
- 13 南キャンパスに新しいスポーツ施設誕生!

p.14

「保護者ポータルサイト」のご案内

OSU後援会

国際学部
国際学科

スポーツ健康学部
スポーツ健康学科

経営学部
経営学科
商学科

経済学部
経済学科
国際経済学科

デザイン工学部
情報システム学科
建築・環境デザイン学科
環境理工学科

工学部
機械工学科
交通機械工学科
都市創造工学科
電気電子情報工学科

大阪産業大学
公式SNS



気づきと備え、

OSU防災対策

学生たちをさまざまな災害からいかに守るか。
「万が一」や「もしも」の事態に
しっかりと対応するため、

大阪産業大学は

さまざまな対策を講じています。

(データは、2024年10月18日現在のものです)

地震や火災から学生の命を守る

災害時、基本は

各グラウンドへの避難

学生、教職員参加の避難訓練を実施し、地震発生時の初期行動の確認、グラウンドへの避難、安否確認サイトへの登録、119番通報、消火器・消火栓使用などの訓練を行っています。また、大東四條阪消防本部から講師を招いてAED使用法や胸骨圧迫などの心臓蘇生を学ぶ普通救命講習も実施しています。

エレベーターに潜むリスクを減らす

エレベーター利用時の

災害発生にも

備える

校舎のエレベーターには、地震発生時に最寄りの階に停止する閉じ込め防止機能が講じられています。しかし、万が一、事故が発生した場合に備えて、閉じ込め救出訓練を実施しています。また、学内のエレベーターには閉じ込められた場合に備えて、水、保温シート、災害時用トイレ等を保管した防災キャビネットの設置を進めています。

食料品の備蓄はしっかりと管理

リサイクルまで見据え

食料品備蓄

災害時に、学内に留まること、また、徒歩にて帰宅することとなった場合に配布できるように、長期保存タイプの食品と水を学内3箇所の倉庫に保管しています。食品にはご飯、パンのほか、体調が悪い人のためのお粥やムースも備えています。入れ替え時期が来た水・食品は、学生に配布するほか、一部を、大東市を通じて市内の子ども食堂に提供しています。

情報収集・発信はスマホから

災害時の

安否確認も

デジタル活用

災害発生時、必要がある場合は学生向けポータルサイトから学長名にて情報発信を行います。また、安否確認はWebClassから行えるようになっていきます。災害発生時にはご家族だけでなく、大学への安否確認もお願いします。また、将来的に、SNSツールなども活用して災害時における情報コミュニケーションの充実を図ることも検討しています。

防災対策は「これで完成」はありません

緊急対応のマニュアルは いつも最新のものに

南グラウンドが完成し、新たに避難場所として設定するなど避難マニュアルは随時更新しています。さらに、緊急時の対処法をまとめた教職員用の危機管理マニュアルを策定し、学校安全計画に基づき安全の向上に努めています。



アドバイス：
法人本部事務局
総務部管理課 課長
寺川 国仁さん



災

害時はもちろん、通学途中で長時
間電車が止まるなど、様々な理由
で事故や災害に遭遇することがありま
す。そんな時に備えて、いつも携行してほ
しいものをリストアップしました。保護
者の皆さんも、お子様と話し合ってみて
はいかがでしょうか。

① **ペットボトルの水**
常にペットボトル一本の水分を携行
していることをお勧めします。

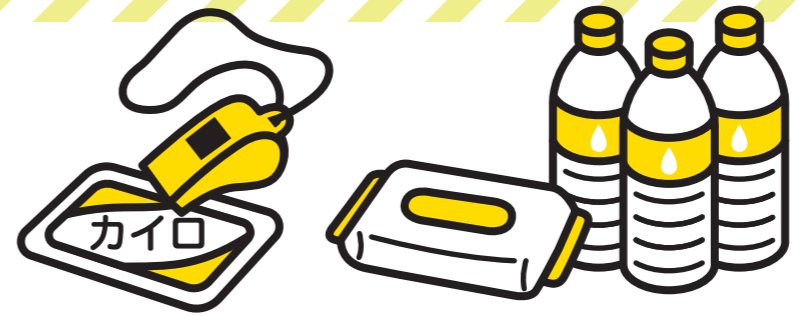
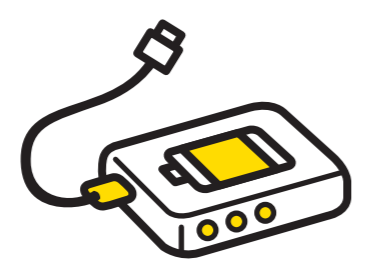
② **モバイルバッテリー**
情報確保のために予備バッテリーは
必須。万が一、スマホのバッテリーが切
れたときに備えて家族などの電話番
号をメモに書き出しておくことも。

③ **チョコレート、羊羹、クッキーなど**
カバンに非常食として比較的高カロ
リーのおやつを。

④ **メガネ**
災害時に何日か帰宅できないことを
想定してコンタクト利用の人は常に
携行してください。

⑤ **携帯トイレ**
簡易タイプがかまいません。あると非
常に安心です。

⑥ **歯ブラシ**
常備薬の携行はよく案内されていま
すが、歯ブラシは意外な盲点です。口
腔ケアで感染症予防が期待されます。



OSU防災対策

OSUの防災備蓄品は、後援会の皆さまからのご寄贈も活用し、順次拡充していきます。



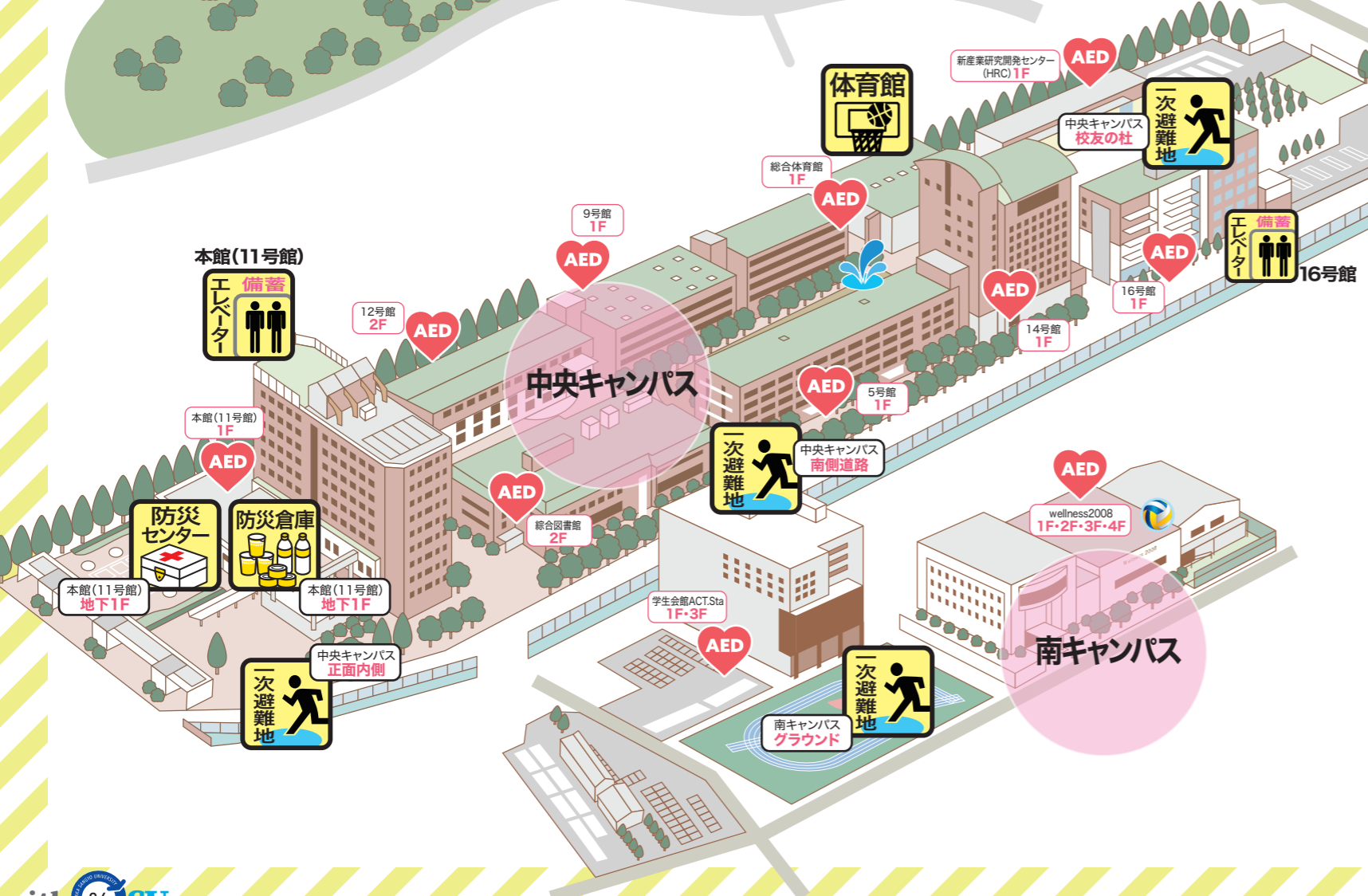
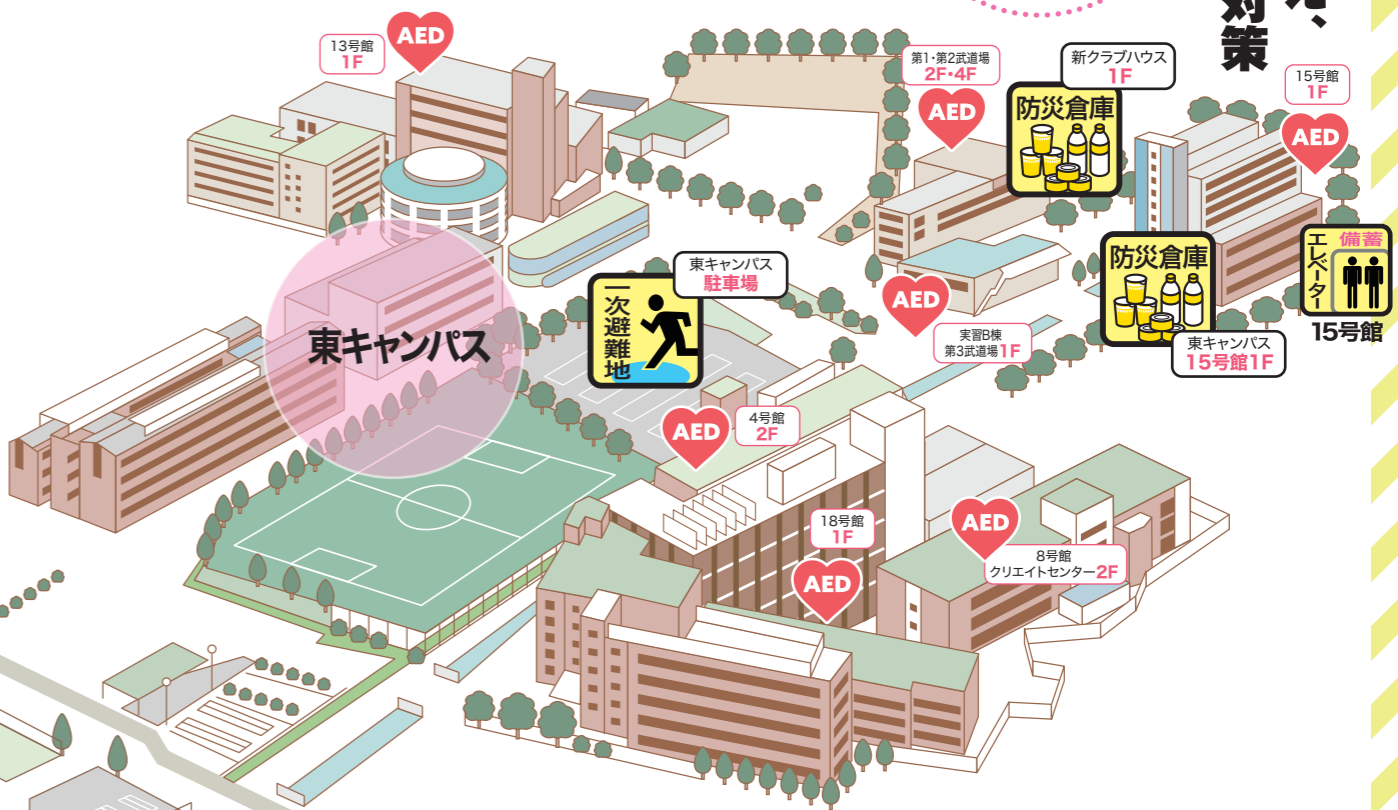
●備蓄品のあるエレベーター
本館、15号館、16号館のエレベーターに飲料水、防災用アルミ保温シート、緊急用トイレなどを設置しました。他のエレベーターの備蓄品も順次購入し、配備していく予定です。



●井戸
学内に井戸を掘っています。井戸は定期的に掃除し、災害時、ライフラインが途絶えた時には生活用水として活用します。



●体育館
地域住民の皆さんの災害時避難場所にも選定されています。



●AED(自動体外式除細動器)
学内に29箇所を設置。毎年実施する救命講習では、教職員はAEDの使用方法を学び、胸骨圧迫も練習しています。



●一次避難地
災害時の基本は最寄りの各グラウンドへ避難。その後、必要、状況に応じて避難先を移動します。各グラウンドへの避難誘導を想定した避難訓練を実施しています。



●防災センター
本館地下には、24時間対応の防災センターを設置。また、四條畷警察署と災害警備対策などに関する協定も締結し、地域への貢献も果たしています。



●防災倉庫
水、ご飯、パンなど食料品のほか、災害時トイレ溶剤やトイレ用品、長期保存型女性用ナプキン、毛布、飛沫感染を防ぐフェイスシールド、また、発電機などを備蓄しています。

大阪産業大学キャンパス。そこには、不慮の災害に備えてさまざまな設備が設けられ、防災用品が備蓄されています。また避難場所についても、整備されています。

キャンパスの随所で 学生を守る



全13の会場で開催
保護者と
大学の連携強化！



令和6年度 地区教育懇談会を開催しました

今年も多数の参加者をお迎えし、地区教育懇談会は大いに盛り上がりました。

地区教育懇談会にご参加の保護者の方々へお伺いしました。

聞きたかったことは？

出席日数、
課題の提出状況

推薦入試の時から担当の先生から、「大学でお子さんは頑張っています。快調ですよ」と言ってもらえてほっとしました。先生と親しくしている様子がうかがえ、満足しています。

デザイン工学部 建築・環境デザイン学科
K.H.さん(1年)のご家族

聞きたかったことは？

将来目標による
学び方の違い

大学の雰囲気を知りたくて来ましたが、せっかくの機会と思い個別懇談にも参加。大学生活を生き生きと送っているようで安心しました。大学院への進学と就職、それぞれを目標にした場合の勉強方法の違いについて相談しました。

工学部 電気電子情報工学科
K.I.さん(1年)のご家族

聞きたかったことは？

就職に向けた
資格取得について

子どもは就職したい業界がほぼ決まっているので、夢の実現に向けてどのように学んでいけばいいか、いつ頃、どんな資格を目指すといかなど具体的な話を聞きました。分からない時いつでも相談できるので安心ですね。

工学部 交通機械工学科
N.K.さん(1年)のご家族

聞きたかったことは？

キャリアセンターの
活用法

時期に応じた就職活動の進め方や、キャリアセンターの活動スケジュールについて丁寧な説明を受けました。また、我が子がよく面談に来てると聞き、就職活動を自分なりに頑張っているのだと嬉しく思いました。

経済学部 国際経済学科
T.M.さん(3年)のご家族



聞きたかったことは？

一人暮らしの生活や
学習状況

離れて暮らす子の大学での様子を知りたくて参加。一人暮らしの生活感覚を知るとともに、学習面、生活面のサポートについても説明を受け、安心できました。就職活動がスタートしてからも、先生と二人三脚で応援していけたらと思います。

国際学部 国際学科
S.K.さん(2年)のご家族

聞きたかったことは？

大学での
学びの様子

出席状況や課題提出などについても知りたいと思い参加しました。親身になって相談に乗ってもらえて良かったです。帰宅したら先生から伺った内容について子どもに伝え、話し合いたいと思います。

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科
T.T.さん(2年)のご家族

お子様の現在と将来を共に考える

第1部「全体会」

後援会代表、大学代表の挨拶に続き、キャリアセンター担当者が「キャリアセンターの取り組み」と題し、本学学生の就職状況とキャリアセンターの充実した就職サポート活動について説明。全学科に配置された専属担当者が相談に乗る、SNSによる相談にも応じるなど、卒業後もサポートが続くことなど、「就職に強い大産大」ならではの厚いサポート体制が紹介されました。

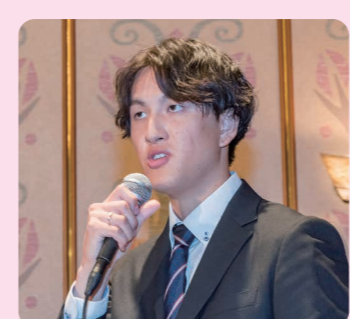
さらに大阪、京都、神戸会場では、就職内定生が語る「学生による就職活動報告」と、資格サポートセンターによる就職に役立つ各種資格講座の紹介がありました。

第2部「個別懇談会」

所属学科教員が各学科のブースに分かれて保護者の方々と個別面談、並びに専門の担当職員による「就職」「学生生活・留学」の相談を行いました。大阪、京都、神戸では「教員免許相談」「資格講座」のブースも用意され、さまざまな相談に応じました。

学生による就職活動報告

多くの人と出会えた就職活動



部活でサッカーに打ち込んだこと、大学祭実行委員会への参加など、大学生活での経験を強みととらえ、アピールしたことが、目指す金融業界での内定につながりました。就職活動は多くの人と出会い、自分を見つめるよい機会でした。「自分の思う通り、好きにやれ」と言いつつ、いつも応援してくれた両親に本当に感謝しています。

経済学部 経済学科 4年生 林優希さん



当日ご参加の保護者の皆さまに配布した懇談会資料、ノベルティなど

2025 来年度、令和7年も開催！是非お近くの地区教育懇談会にご参加ください

詳細は令和7年5月中旬に保護者様宛に郵送にてご案内いたします。

2025年 7月12日(土)	東海地区	TKP名古屋駅前カンパレンセンター
2025年 7月19日(土)	三重・奈良地区	★ホテル日航奈良
2025年 7月20日(日)	四国地区	★リーガホテルゼスト高松
2025年 7月27日(日)	和歌山地区	ホテルグランヴィア和歌山
2025年 8月2日(土)	西中国地区	広島ガーデンパレス
2025年 7月27日(日)	大阪地区	シェラトン都ホテル大阪
2025年 7月5日(土)	九州地区	TKP博多駅前シティセンター
2025年 6月28日(土)	山陰地区	米子ワシントンホテルプラザ
2025年 7月6日(日)	北陸地区	★ANAクラウンプラザホテル金沢
2025年 6月29日(日)	岡山地区	★ホテルグランヴィア岡山
2025年 7月5日(土)	滋賀地区	★ホテルポストンプラザ草津 びわ湖
2025年 7月6日(日)	京都地区	★ホテルグランヴィア京都

★の会場は支部総会のある会場です。 ※予定は変更になる場合があります。

令和6年度 支部総会のご報告



各支部の総会を、地区教育懇談会の日程に合わせて開催いたしました。各支部とも令和5年度の議事および令和6年度の議事につきまして異議なく承認されたことをご報告いたします。

また今年度は4〜5月に支部主催「保護者懇親会」を開催いたしました。各支部の保護者懇親会の報告は、後援会ホームページをご覧ください。



大阪産業大学後援会滋賀地区教育懇談会



滋賀支部
6月23日(日):ホテルポストプラザ草津 びわ湖



三重・奈良地区支部
7月13日(土):ホテル日航奈良



西中国地区支部
7月20日(土):広島ガーデンパレス



岡山地区支部
7月21日(日):ホテルグランヴィア岡山



京都支部
7月6日(土):ホテルグランヴィア京都



四国地区支部
7月13日(土):JRホテルクレメント高松



北陸地区支部
7月21日(日):ANAクラウンプラザホテル金沢

令和6年度後援会活動報告(上期)

- 1 新入生保護者教育懇談会への援助**
入学宣誓式(4月1日)終了後、大学主催で新入生保護者懇談会が開催され、冊子制作などの援助を行いました。
- 2 就職講演会**
定期総会(5月11日)当日の午後より保護者向け就職講演会を開催しました。また、講演会終了後、学科別就職説明会を実施しました。
- 3 地区教育懇談会**
6月下旬から8月上旬にかけて、地区教育懇談会を全13会場で開催しました。
- 4 後援会だよりの発行**
機関紙「withOSU(後援会だより)」を6月に発行しました。
- 5 学生の福利厚生に対する援助**
 - (1) 寄贈
新入生にオリジナルバッグを寄贈しました。
 - (2) 大学祭に対して費用の援助を行いました。
開催日時:令和6年11月2日〜11月3日
実施場所:大阪産業大学 中央キャンパス
 - (3) 課外活動
赤十字ボランティアほかクラブ・サークルなど43団体への課外活動費、及び26団体への団体登録料を援助しました。
 - (4) 贈呈
卒業生に卒業アルバムを記念品として贈呈しました。
- 6 学生の就職活動に対する援助**
就職活動の充実を図るため、様々な支援を積極的に行っております。
- 7 支部活動の助成**
北陸、滋賀、京都、三重・奈良、岡山、四国の6地区に支部が結成されており、各地域での活動のための助成を行いました。
- 8 大学シャトルバス運行援助**
生駒キャンパスと大学間のシャトルバスの運行費を援助しました。



令和6年度
新入生寄贈バッグ

後援会支部役員を募集しています

支部後援会役員の方の声
学校の行事などお手伝いを通じて、大学を身近に感じることができ、役員同士の交友関係も広がり、充実した時間を過ごしています。



大 阪産業大学後援会では、後援会行事をお手伝いいただける支部役員の方を募集しています。
役員同士での意見交換や、大学の就職サポート・学生支援の最新情報も共有できます。先輩役員や事務局がサポートいたしますので初めての方でも安心してご参加いただけます。
ご興味のある方は、後援会ホームページ内「お問い合わせフォーム」より必要事項をご記入のうえ「支部役員希望」の旨を明記してご送信ください。後援会事務局よりあらためてご連絡いたします。ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

支部後援会役員の方の声
「学生に関わる情報」を得る機会が増え、「安心・興味」に繋がりました。



支部後援会役員の方の声
入学当初の不安な時、横のつながりができて安心しました。



支部後援会役員の方の声
一人暮らしをする子供を持つ保護者間の交流ができ、不安が解消され、とてもよかったです。



支部後援会役員の方の声
気軽な雰囲気の中、明るく楽しく活動しています。子供の大学生活や、大学自体の活動を知ることができるので嬉しいです。





実行委員会委員長
坂本樹生さん(左)
経済学部国際経済学科(3回生)

今年のテーマは「レッツ・チア・アップ～無限大の盛り上がり～」。普段と違う感覚で「非日常」を楽しんでもらいたいという気持ちで、テーマを決めました。大学祭の準備を進める間に、友人、知人が非常に増え、教職員の皆さんとも親しくなれたし、学外の方々や企業の皆さんとお話する機会も得て、数多くの経験ができました。



実行委員会副委員長
栗原健成さん(右)
経済学部国際経済学科(3回生)

初日の午後は雨天中止となり、非常に悔しかったです。しかし「明日の準備に余裕ができた」と考え、気持ちを切り替えて2日目に臨みました。思えば実行委員会に参加したのは、入学時、コロナ禍のなかでも友人を増やしたいという理由からでした。以来今日まで、授業がなくても大学に来て仲間と活動してきました。学生時代に熱中できるものが見つかってよかったです。



みんなの笑顔が弾けた とっておきの2日間!

今年はこの日だけは老若男女問わず一緒に全力で盛り上がり「とっておき」という意気込みで開催された阪駒祭(ほんこさい)。初日はあいにくの雨模様となり、学生によるパフォーマンスが一部中止となりましたが、2日目は好天に恵まれ、多数の来場者を得て、テーマの通り大いに盛り上がりました。たくさんのご来場ありがとうございました。

BANKOSAI 59th

第59回 阪駒祭 2024年11月2日(土)・11月3日(日)



開会式の様子

後援会から大学祭に対して費用を援助、麻田博之、後援会会長よりご挨拶の後、目録が授与されました



後援会の新たな取り組みとして、模擬店などで使える金券を完全予約制で保護者の方に配布。たくさんのお申し込みをいただきました。当日、事前参加申し込みがあった保護者の皆さまに本館1階受付にて後援会から配布させていただきました。



日本拳法部
開高千尋さん 土井唯香さん 全国都道府県対抗日本拳法大会「準優勝」^{成年女子の部}

8月4日(日)に名古屋市千種スポーツセンターで開催された、第22回全国都道府県対抗日本拳法大会において、日本拳法部の開高千尋さん(スポーツ健康学部・4回生 下写真最右)、土井唯香さん(経営学部・1回生 下写真右から3人目)が大阪府代表選手として選出され、団体準優勝に貢献しました。



令和7年度以降
多子世帯への支援拡大内容

高等教育の修学支援新制度の制度改正により、令和7年度から支援対象が拡大されます。多子世帯の方は、**所得制限無し**で授業料減免(年間上限70万円)の対象となります。

申請希望の方は、日本学生支援機構給付奨学金の春期募集に申請してください。

申請期間は**4月1日~4月15日**の予定です。申請書類は**4月1日**から配布します。数に限りがありますのでお早めにお越しください。

※多子世帯とは…**子供を3人以上扶養する世帯**
令和5年12月末日時点での扶養する子供の人数です。

家計・学業などの要件を満たしているか
ご確認ください

◆給付奨学金の対象かどうか必ず確認してください。
「進学資金シミュレーター」

支援区分I~IVは授業料減免+給付奨学金、区分外の多子世帯は授業料減免のみの支援となります。

◆給付奨学金申請前に確認
「学業要件」

◆文部科学省 制度案内

奨学金係
からの
お知らせ

高等教育の修学支援新制度

授業料減免

+
給付奨学金

高等教育の修学支援新制度の制度改正について

おもしろい大学プロデュース大作戦の企画の一つである「大阪産業大学に井戸を掘る!」が実施されました。今回の企画は、本学の教員と卒業生が能登半島地震の被災地ボランティアに行った際、ライフラインの一つである水の重要性を実感したことをきっかけに、植原響さん(工学部 電気電子情報工学科2回生、教職ゼミ所属)が企画立案。地下に水脈がある大学の中庭に井戸を掘ることが決まりました。

当日は教職ゼミの学生の他、本学OBも集まり、10名ほどで作業が進められました。手動のドリルで掘り進め、硬い岩盤は振動ハンマーで砕き手で取り除くなど、炎天下で作業を進めること5時間。深さが3mに達し、水がしみ出てきた時には大歓声が上がりました。最後は用意した鑄鉄のポンプに手作りの土台や屋根を取り付け、2日間かけてついに井戸が完成しました。飲用には向きませんが、災害時のトイレなどへの活用が期待されます。



「おもしろい大学プロデュース大作戦」で 大学に井戸を掘りました!



平城宮跡歴史公園で学生が企画運営するイベントを開催!

平城宮跡歴史公園において、本学デザイン工学部 環境理工学科3回生の選択科目である緑地マネジメント演習の一環として、学生たちが企画運営するイベントを開催しました。

緑地マネジメント演習では、国営公園等の大規模公園でのフィールドワークを通じて、公園緑地の管理運営や地域に役立つ

公園づくりを学びます。今年度は特別史跡・世界遺産の国営平城宮跡歴史公園(奈良市)をフィールドとして「4つ葉のクローバー探しとオリジナル菜(しおり)づくり」や「映え写真フォトスタンドの制作」など3つの取り組みを学生たちが自ら企画しました。実施当日には平城宮跡を訪れる多くの方々にご参加いただきました。



藤原優汰さん 2024スーパーGT第7戦オートポリスで健闘!

SUPER GTでドライバーとして活躍している藤原優汰さん(経済学部1回生)が、10月19日、20日に大分県日田市のオートポリスで行われた、スーパーGT第7戦「AUTOPOLIS GT 3Hours RACE」で、予選6位、決勝20位と健闘しました。藤原さんは、現在、経済学部部に在籍しつつレーシングチーム

PACIFIC RACING TEAMに所属しております。SUPER GTのレースは鈴鹿サーキットなど全国各地で年間8戦ほど開催しており、藤原さんはPACIFIC RACING TEAMの第3ドライバーとして抜擢された期待のルーキーです。



新エネルギービークルプロジェクト
「2024Ene-1 MOTEGI GP」に出場、クラス優勝しました!

本学プロジェクト共有で活動続ける新エネルギービークルプロジェクトは、2024年9月15日に栃木県にある「モビリティリゾートもてぎ」で開催された「2024Ene-1 MOTEGI GP」にDiv1(重量・素材無制限部門)の大学、高専、専門学校)クラスに2台の車両で出場し、そのうちの1台が見事クラス優勝しました。また、もう1台も4位と健闘しました!

優勝した車両のドライバーを務めた工学部 交通機械工学科2回生の乾 瑠喜さんは、「近年、視界不良による接触やバンクなどのトラブルによって思うような成績が出ませんでしたが、日々マシンの改良を続けてきたおかげで今回クラス優勝ができて大変嬉しく思います!今後も車両の改良を行い、表彰台に立ち続けることができるよう頑張ります!」と意気込みを語ってくれました。

Ene-1 MOTEGI GPは充電式乾電池「eneloop」40本を用いた競技会であり、2023年まではモビリティリゾートもてぎを舞台とした「ロードコース(西コース)」での耐久形式で争われていましたが、今年から「ロードコース(フルコース)」の3回走行した合計タイムで順位を決めるスプリント形式となりました。

日本学生支援機構
制度案内



要件の詳細は、制度案内
ページでご確認ください。

【問い合わせ先】
大阪産業大学 学生生活課 奨学金係
TEL : 072-875-3070・3069
Mail : shogaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp
受付時間: 平日 9:00~17:00 土曜 9:00~12:30

お気軽にお問合せください!

「保護者ポータルサイト」のご案内



主な機能

大阪産業大学では、学生の単位修得状況や大学からの各種お知らせをWeb上でご確認くださいことのできる「保護者ポータルサイト」を開設しております。大学の取り組みや、お子様(学生)の時間割など、学生の支援に関わる情報をご覧ください、是非ご利用ください。

- 1 お知らせ個人伝言** 大阪産業大学および後援会から最新の話題や情報などを提供する掲示板です。
- 2 時間割・出席状況** お子様(学生)が履修登録している時間割・出席状況を確認することができます。
- 3 成績表ダウンロード** お子様(学生)の成績表をダウンロードすることができます。
- 4 メール通知設定** 大阪産業大学および後援会からのお知らせやイベントの開催案内などを、連絡用メールアドレスを設定された方にメールでも通知いたします。

PC画面



ご利用の保護者の方々から、こんな質問をいただきました。

- Q** 保護者ポータルサイトとは？
- A** お子様(学生)の学生生活に関する情報をWeb上で提供する総合案内システムです。
※学生専用ポータルサイトとは、別のものになります。
- Q** 保護者ポータルサイトのログイン方法は？
- A** ユーザーIDと初期パスワードが必要となり、それらを記載したチラシを、新入生の保護者様には、入学式のご案内に同封して郵送しております。在学生の保護者様には、定期総会など、後援会事業のご案内に同封して郵送しております。
- Q** 保護者ポータルサイトではどんな事ができますか？
- A** ①お知らせ・個人伝言、②時間割・出席状況、③成績表のダウンロードなど主な機能に加えて、お子様(学生)の履修登録情報が確認できます。

- Q** 保護者ポータルサイトには、どんなお知らせがありますか？
- A** 後援会主催の保護者様対象のイベントや、大学からの案内(奨学金や就職関係など)があります。
- Q** 保護者ポータルサイトからお知らせのメールが届くようにするにはどうしたらいいですか？
- A** ログイン後、PC版の場合は、左側「個人設定」(1)メール通知設定、スマホ版の場合は、メニュー画面「メール通知設定」よりご登録ください。

●お問合せ／大阪産業大学後援会事務局
Tel : 072-875-3001(代表) 072-875-3272(直通)
Mail : info@daisandai-kouenkai.jp



保護者ポータルサイトはこちら



Revamp OSU

南キャンパスに新しいスポーツ施設が誕生！
さらに12月には東キャンパスグラウンドが人工芝のグラウンドにリニューアル
2025年6月には最新の器械体操設備を整えた体育館完成予定



●南キャンパスグラウンド 約5,000㎡(100m×50m)
2023年に完成したばかりの学生会館の目の前に、ランニングやトレーニングのための理想的な場所が誕生しました。広々とした200mトラックは、スピードを追求するランナーや、アスリートにとって理想的な場所です。



●東キャンパスグラウンドリニューアル(12月末)
土のグラウンドから水捌けの良い人工芝のグラウンドとしてリニューアルされます。



●南キャンパスに2025年6月体育館完成予定
最新の器械体操設備を備えており、床はクッション性の高い素材を使用するなど、安全な環境で学ぶことができます。